

サヤムシガ類

(Soybean podworm, Adzuki bean podworm)

*Matsumuraeses*属

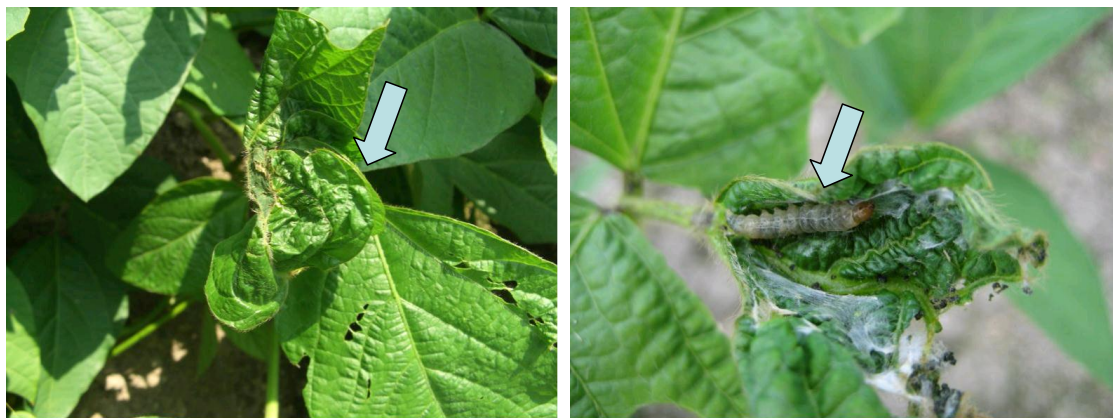


写真 黒ダイズにおけるサヤムシガ類の被害葉(綴り葉、左矢印)と幼虫の寄生状況(右矢印)

発生生態

ダイズ、アズキ等で発生する。ガの仲間で、ダイズサヤムシガ(*Matsumuraeses falcana*)、マメヒメサヤムシガ(*M. phaseoli*)、アズキサヤムシガ(*M. azukivora*)が加害するとされていますが、それらの識別は困難です。年3～4回発生し、幼虫態または蛹で越冬します。夏～秋に第2、3世代の幼虫が、若い葉を綴り合わせてこれを食害し(写真)、成長するにしがい茎や莢(子実)も食害します。

防除対策

幼虫が茎や莢の内部に食入すると防除効果が劣りますので、幼虫ふ化時期～食入開始時期(開花始めから10日間隔で2～3回)に、サヤムシガ類に登録のある殺虫剤を散布します。